

# 夏

# 期講習のご案内

## 伸学アルファα 小・中学生版

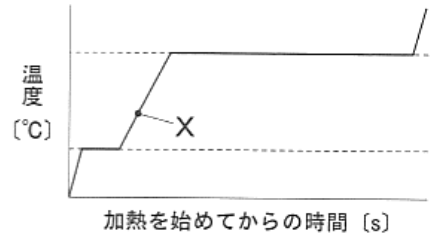
講習期間 7/18(水)～8/31(金) 午後2:00～10:00

### 中学3年生 受験対策がスタート!! 理科・社会の総復習をしよう。

あなたは解けますか？今年実施された入試にはこんな問題が・・・

#### 第7問

右の図は、ある質量の物質Aに熱を一定の割合で加え続けたときの、加熱を始めてからの時間と温度の関係を表したものである。また、次の文は、物質Aの温度と状態変化について述べたものの一部である。これについて、下の問い(1)・(2)に答えよ (4点)



グラフに示されているように、物質Aは、固体がとけて液体に、また、液体が沸騰して気体に変化する前の( )ことから、純物質(純粋な物質)であることがわかる。

(1) 純物質(純粋な物質)として**適当でないもの**を、次のi群(ア)～(エ)から1つ選べ。また、下のii群(カ)～(ク)は、それぞれ固体、液体、気体のいずれかの状態における、物質Aをつくる粒子の集まり方を模式的に表したものであり、(カ)～(ク)の中の●は、物質Aをつくる粒子を表している。図中のXにおける物質Aのおもな状態での、物質Aをつくる粒子の集まり方を模式的に表したものと**最も適当なもの**を、(カ)～(ク)から1つ選べ。

- i群 (ア) エタノール (イ) 空気 (ウ) 塩化ナトリウム (エ) 水  
ii群 (カ)  (キ)  (ク) 

(2) 文中の( )に入る適当な言葉を、**温度**という語句を用いて、**5文字以上、8文字以内**で書け。

【平成30年度 京都府公立高等学校入学者選抜 中期選抜より抜粋】

ここが大変!!  
難化している原因とは?

#### 1年で習ったことをどこまで覚えているか？ 現在2・3年生なら正解して当たり前の問題です。

この問題は「理科の世界1(大日本図書版)」のp104～108にかけて解説されている。3年生にとってはかなり昔の話だが、内容は超基本問題だ。2・3年生で、もしもこの問題が解けないようなら、あなたはかなりの復習が必要だ。

#### なんだか表現が独特・・・国語力がないと問題の内容を読み取ることも難しい!

「図中のXにおける物質Aのおもな状態での、物質Aをつくる粒子の集まり方を模式的に」の表現を見て、理科嫌いな人は頭が痛くなったのではないだろうか。入試問題独特の表現に慣れておく必要がある。特に国語の説明文が苦手な生徒は要注意だ。

#### 最も簡単な第7問だけでこれだけの量 問題は全部で第8問までである。試験時間はたったの40分。

実は上の問題は、全問題の中で最も簡単で短い第7問を抜粋したもの。このボリューム以上の問題があつてもある。しかも40分という制限時間の中では、じっくり考えている余裕などない。反射的に解答できて当たり前、という構成になっているのだ。

#### 教科書の太字を理解しているだけでは得点できない? 穴埋め式の問題も多い。

「～の名前を次から選べ」のような、用語を選ばせるタイプの問題は減り、文章中の穴埋めをさせる問題や、理由を答えさせる問題、さらに完全解答式の問題が多くを占めている。教科書の太字を覚えるだけでは対応できないのだ。

解答・・・(1)i群 イ ii群 カ (2)例: 温度が一定である

#### 年々難化する入試問題・・・ 苦手科目を部活動引退後から対策しては十分な時間を確保できないかも・・・?

理科・社会が得意で、定期テストで毎回90点以上得点しているならともかく、あまり得意ではなく平均点前後の生徒は要注意。なぜならそのような生徒は1～2年生で習った内容をもうほとんど覚えていないからです。9～11月は中学校の定期テストもあり、その対策にも時間を割かなければいけないことから、総復習する時は夏休みぐらいしかありません。これを逃すと次は12月以降。あなたは約1ヵ月で3年間全ての総復習をしなければならないことに・・・。夏休みの時間は受験生にとって貴重な財産。有効活用できるかが入試結果を左右します。

### 新規入会者応援キャンペーン 好評の夏期特別特典企画を今年も実施します!!

新規入会で夏期講習を受講の場合、入会金(通常2,1000円)が **半額**

在籍生がご友人を紹介の場合、図書カードを **1,000円分** 進呈

※通常21,000円の入会金を、夏期講習を受講していただくと10,000円に減額いたします。※夏期講習のみ受講の場合、入会金は必要ありません。※小学生・中学生・高校生の全ての学年が対象です。 ※ご紹介による入会でない場合でも、期間中であれば入会金半額が適用されます。

お申し込みにつきましては、同封の「夏期講習参加申込書」をご覧ください。  
育星舎会員以外の方は、ホームページから必要書類をダウンロードできますのでご利用ください。

## 中学1～2年生 教科別の弱点克服特訓と9月以降の予習を。

### 中学1年生 あの簡単で楽しかった英語が牙をむく！英語が好きな生徒も油断は禁物です。

以前と以降で大きく難易度が変わる教科の1つが英語。3人称、一般動詞が出てくると、これまでにでてきた文法との区別ができずパニックになりがち。そのため最初のテストは高得点で「英語は楽しい」だったのに1年後半からジリジリと点数が落ち「英語なんて嫌い」になる可能性が高いです。英語については復習10%、予習90%ぐらいが最適です。数学については文字式の文章題が直近の難関。これまでは単純計算中心でしたが、入学後初めて文章問題を体験することになります。小学校で文章題が苦手だった生徒は要注意ですね。

### 中学2年生 英語の猛攻はこれからさらに激しくなり、数学は思考タイプの問題が中心に。

これまでの数学はどちらかと言うと「材料は用意しておいたので解いてみなさい」というもの。与えられた式を計算するだけでOKでした。しかし今後は「自分で式を組み立てて解きなさい」「どの公式・定理を使うかは自分で考えなさい」という思考タイプに変わります。数学が嫌いな生徒はもちろん、好きな生徒でさえ十分な練習が必要です。英語は今後不定詞や助動詞、比較といった複雑なものがかんたん登場します。もし現在の段階で「難しいなあ」と感じているなら…もう危険信号です。復習30%、予習70%ぐらいで先取りすることをおすすめします。

## 全学年 学校課題サポート指導 休み明けテスト対策指導

### 課題は作業ではありません。方法を間違えると無意味どころか逆効果となる恐れも。

夏休みに出された課題をどう消化していくかは毎年多くの生徒が悩むところ。よほど意志の強い生徒でなければ、8月の後半に慌ててすることになります。逆に課題を無理やり早めに終わらせた生徒は、その後遊んでばかりで学校が始まるころには頭の中には何も残っていないなんてことも…。1問1問をおろそかにすることなく、休み明けテストを意識して計画的に進めていくサポートをおこないます。また、夏休みの課題は「解答冊子を配布し自分で丸つけをする」という方式が多く、これが大きな落とし穴となる可能性も。わからない問題があった場合、解答を見て写してわかった気になる生徒が多いからです。そのような生徒は全く同じ問題が休み明けテストに出題されても100%解けません。「宿題を早く終わらせなくては」という焦りが、「ちゃんと理解しなくては」という気持ちを上回ってはいませんか？

### 受講料について



少し苦手な科目が多い。自力ですめるのは時間がかかってしまうので、テキパキすすめたいな。  
**1:2指導がおすすめ**



苦手科目は1:2指導で、その他の科目は1:4指導にして、科目に応じて2つの形態を使い分けたい！  
**1:2と1:4指導の併用**



集中力には自信があるので、長時間勉強したい。学校の宿題や塾の課題にじっくり取り組みたい！  
**1:4指導がおすすめ**

指導形態		小学生	中学生	高校生	
1:2指導	1回コース	90分×1回	2,660	2,860	2,960
	3回コース <b>【10%割引】</b>	90分×3回	7,180	7,720	7,990
	5回コース <b>【15%割引】</b>	90分×5回	11,300	12,150	12,580
	7回コース <b>【20%割引】</b>	90分×7回	14,890	16,010	16,570
	8回以降 <b>【30%割引】</b>	8回以降、1回追加ごとに	+1,860	+2,000	+2,070
1:4指導	1回コース	1日最大3時間の学習が可能です	2,100	2,200	3,100
	4回コース <b>【5%割引】</b>	3時間×4日＝最大12時間	7,980	8,360	11,780
	8回コース <b>【10%割引】</b>	3時間×8日＝最大24時間	15,120	15,840	22,320
	12回コース <b>【20%割引】</b>	3時間×12日＝最大36時間	20,160	21,120	29,760
	16回コース <b>【30%割引】</b>	3時間×16日＝最大48時間	23,520	24,640	34,720
	フリーパス <b>【50%割引】</b>	3時間×35日＝最大105時間	35,700	37,400	52,700

※1:2指導とは、講師1名に対し生徒2名での指導です。1回(90分)からお申し込みできます。

※1:4指導とは、講師1名に対し生徒4名での指導です。1日の学習時間は最大3時間で、日程を自由に設定できます。また、これまでの講習会での課題点「希望者が多すぎて予約できない」や、指導教室の収容人数の関係、および生徒・保護者様から寄せられたご要望を踏まえ、より適切で効果的な指導を提供するため、**1日の最大時間を3時間**とさせていただきます。

※駅周辺では最も良心的な価格であることを自負しています。ぜひ他塾と比較検討ください。上記受講料は税込み価格です。

### お申し込み方法について

同封の「夏期講習参加申込書」に必要事項をご記入の上、7/14(土)までに直接持参していただくか、FAXでお送りください。締切日を過ぎてもお申し込みは可能ですが、座席は先着順のため満席となった際は日時のご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

### お申し込み、お問い合わせは

伸学アルファ桂(桂学舎第1教場) 〒615-8107 京都市西京区川島北裏町127-3 (担当:西田)

TEL: (075) 394-0202 FAX: (075) 394-0246

Eメールアドレス: nishida@ikuseisha.co.jp ホームページ: <http://www.ikuseisha.co.jp>

※お電話でのお問合せ、ご連絡等は月曜～土曜の14:00～22:30でお願い致します